令和４年度

真木地区簡易水道施設整備工事（第２工区）

数量計算書

大月市役所　産業建設部　地域整備課

真木地区簡易水道施設整備工事（第２工区）

数量計算書　目次

１．配水管布設工

1-1. 配水管材料・労務

1-2. 配水管土工

２．第３減圧弁設置工

2-1. 材料・労務

2-2. 土工

３．遊仙橋添架管設置工

3-1. 材料・労務

４．交通誘導員

4-1. 交通誘導員

１．配水管布設工

1-1. 配水管材料・労務

配　水　管　材　料　φ150

名　　称	形状寸法	単位	管長	数　量									延長
				5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	10-1	10-2	切管	計	
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受直管	φ150×5,000	本	5.00	55	64	51	43	22	41	78		**354**	1770.00
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管	φ150×5,000	本	5.00								19	**19**	84.65
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受チーズ	φ150×φ75	個	0.50	2	2		1					**5**	2.50
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受フランジ付チーズ	φ150×φ75	個	0.52				1			1		**2**	1.04
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受ベンド	φ150×90°	個	0.66					2				**2**	1.32
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受ベンド	φ150×45°	個	0.46		4		4	4				**12**	5.52
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受ベンド	φ150×22° 1/2	個	0.38							5		**5**	1.90
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受ベンド	φ150×45°	個	0.62				4	4				**8**	4.96
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受Sベンド	φ150×H300	個	1.03				1					**1**	1.03
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFソケット	φ150	個		5	4		6	4		1		**20**	
メカニカルジョイント ソケット	HPPE-HPPE φ150	個		2	1							**3**	
メカニカルジョイント 異種管継手	HPPE-VP φ150×100	個			2							**2**	
メカニカルキャップ	HPPEφ150用	個								1		**1**	
ＰＥ挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ150 FCD 7.5K	基	1.02	2	2		1	2		1		**8**	8.16
仕切弁筐	配水用 DP0.60m 座台共	個		2	2		1	2				**7**	
消火栓用 PE挿し口付ﾌﾗﾝｼﾞT字管	φ150×φ75 7.5K	個	0.93	2	2		1					**5**	4.65
フランジ蓋	φ150用	個		2	2		1					**5**	
地下式単口消火栓	空気弁共 7.5K	基											
急速空気弁	φ13　7.5K	基					1			1		**2**	
補修弁	ボール型（レバー式） 7.5K H=100	基					1			1		**2**	
消火栓用鉄蓋	φ600	組											
空気弁用鉄蓋	φ600	組					1			1		**2**	
調整リング	φ600×L50	個					1			1		**2**	
レジコンボックス側壁	φ600×L300	個					1			1		**2**	
レジコンボックス底板	φ600×L40	個					1			1		**2**	
フランジ接合材	φ75　RF7.5K	組					1			1		**2**	
フランジ接合材	φ75　GF7.5K	組		2	2		1			1		**6**	

材料延長	
計	1885.73

切管調整表　φ150　配水用ＰＥ　プレーンエンド　L=5.0m

	（φ150）								
		乙切管					計	残管	切断工
1		5-1 1.37	5-1 3.58				4.950 m	0.050 m	2 口
2		5-1 4.07	5-2 0.83				4.900 m	0.100 m	2 口
3		5-1 1.76	5-2 2.25				4.010 m	0.990 m	2 口
4		5-2 1.26	5-2 1.54	5-2 2.06			4.860 m	0.140 m	3 口
5		5-2 1.00	5-2 1.25	5-2 1.54	5-4 0.98		4.770 m	0.230 m	4 口
6		5-4 4.51					4.510 m	0.490 m	1 口
7		5-4 3.10	5-4 1.11				4.210 m	0.790 m	2 口
8		5-4 0.83	5-4 1.52	5-4 2.09			4.440 m	0.560 m	3 口
9		5-4 4.83					4.830 m	0.170 m	1 口
10		5-4 3.48	5-5 1.05				4.530 m	0.470 m	2 口
11		5-5 3.52	5-5 1.15				4.670 m	0.330 m	2 口
12		5-5 4.05					4.050 m	0.950 m	1 口
13		5-5 2.46	10-2 2.12				4.580 m	0.420 m	2 口
14		5-5 5.00					5.000 m		
15		10-2 4.41					4.410 m	0.590 m	1 口
16		10-2 4.20					4.200 m	0.800 m	1 口
17		10-2 2.92	5-5 1.00				3.920 m	1.080 m	2 口
18		10-2 3.35	5-5 1.00				4.350 m	0.650 m	2 口
19		10-2 3.46					3.460 m	1.540 m	1 口
合　計		本数（φ150×5,000） ＝　19 本					84.650 m	10.350 m	34 口

配　水　管　材　料　φ75

名　　称	形状寸法	単位	管長	数　　量							延長
				5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	切管	計	
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受直管	φ75×5,000	本	5.00		1					1	5.00
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管	φ75×5,000	本							1	1	4.81
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFソケット	φ75	個			3					3	
メカニカルキャップ	HPPEφ75用	個			1					1	
ＰＥ挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ75 FCD 7.5K	基	0.78		1					1	0.78
仕切弁筐	配水用 DP0.60m 座台共	個			1					1	
＜延長のみ＞											
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受チーズ	φ150×φ75	個	0.40	2	2		1			5	2.00
										材料延長	
										計	12.59

切管調整表　φ75　配水用ＰＥ　プレーンエンド　L=5.0m

	（φ75）								
		乙切管					計	残管	切断工
1		5-2 2.80	5-2 2.01				4.810 m	0.190 m	2 口
合　計		本数（φ75×5,000） ＝　　1 本					4.810 m	0.190 m	2 口

配　水　管　材　料　φ50

名　　称	形状寸法	単位	管長	数　　量							延長
				5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	切管	計	
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受直管	φ50×5,000	本	5.00	10						**10**	50.00
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管	φ50×5,000	本							6	**6**	23.94
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受ベンド	φ50×45°	個	0.22	1						**1**	0.22
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF両受ベンド	φ50×22° 1/2	個	0.18	1						**1**	0.18
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受ベンド	φ50×45°	個	0.27	1						**1**	0.27
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EF片受レデューサ	φ75×50	個	0.34	2	1		1			**4**	1.36
配水用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 EFソケット	φ50	個		5	3		2			**10**	
メカニカルキャップ	HPPEφ50用	個		2	1		1			**4**	
ＰＥ挿し口付 ソフトシール仕切弁	φ50 FCD 7.5K	基	0.68	2	1		1			**4**	2.72
仕切弁筐	配水用 DP0.60m 座台共	個		2	1		1			**4**	

材料延長	
計	78.69

切管調整表　φ50　配水用ＰＥ　プレーンエンド　L=5.0m

	(φ50)								
		乙切管					計	残管	切断工
1		5-1 2.88	5-1 1.88				4.760 m	0.240 m	2 口
2		5-2 5.00					5.000 m		
3		5-4 2.37	5-1 1.27				3.640 m	1.360 m	2 口
4		5-1 3.58					3.580 m	1.420 m	1 口
5		5-2 3.96					3.960 m	1.040 m	1 口
6		5-1 3.00					3.000 m	2.000 m	1 口
合　計		本数（φ50×5,000） ＝　6 本					23.940 m	6.060 m	7 口

配　水　管　労　務　　φ150

名　　称	形状寸法	単位	数量	摘要
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工	φ150	m	1877.6	仕切弁 1885.73 - 8.16
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ150　　熱融着	箇所	20	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ150　　熱融着	口	415	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ150	口	34	
メカニカル継手工	φ150	口	9	
メカニカル継手工	φ100	口	2	
仕切弁設置工	φ150	基	8	
弁筐設置工	座台共	箇所	8	
ロケーティングワイヤー		m	1877.6	
管明示テープ工	φ150　W=30mm	m	1877.6	
管明示シート工	W=150mm　ダブル	m	1877.6	
通水試験工	φ150	m	1885.7	
フランジ継手工	φ75　　7.5K	口	8	継手材数-消火栓
空気弁設置工	φ25以下	基	2	
補修弁設置工	φ75	基	2	
空気弁室設置工	φ600	組	2	

配　水　管　労　務　　φ75

名　　称	形状寸法	単位	数量	摘要
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工	φ75	m	11.8	仕切弁 12.59 － 0.78
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ75　　熱融着	箇所	3	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ75　　熱融着	口	1	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ75	口	2	
メカニカル継手工	φ75	口	1	
仕切弁設置工	φ75	基	1	
弁筐設置工	座台共	箇所	1	
ロケーティングワイヤー		m	11.8	
管明示テープ工	φ75　W=30mm	m	11.8	
管明示シート工	W=150mm　ダブル	m	11.8	
通水試験工	φ75	m	12.6	

配　水　管　労　務　　φ50

名　　称	形状寸法	単位	数量	摘要
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管据付工	φ50	m	76.0	仕切弁 78.69 － 2.72
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ50　　熱融着	箇所	10	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ75　　熱融着	口	4	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管継手工	φ50　　熱融着	口	15	
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	φ50	口	7	
メカニカル継手工	φ50	口	4	
仕切弁設置工	φ50	基	4	
弁筐設置工	座台共	箇所	4	
ロケーティングワイヤー		m	76.0	
管明示テープ工	φ50　W=30mm	m	76.0	
管明示シート工	W=150mm　ダブル	m	76.0	
通水試験工	φ50	m	78.7	

1-2.配水管土工

延長集計表

タイプ	施工区分	種別	舗装	口径	土被り	5-1	5-2	5-3	5-4	5-5	10-1	10-2	延長　計
①	機械	県道	AS	150	0.90	290.68	338.47	255.00	228.15	141.35	205.00	413.90	1872.55
②	機械	県道	AS	150	1.20				9.04				9.04
③	機械	県道	AS	150	2.70				7.24				7.24
④	機械	県道	AS	75	0.90	0.80	7.40		0.40				8.60
⑤	機械	市道	AS	75	0.90		3.99						3.99
⑥	機械	県道	AS	50	0.90	11.42	7.36		1.55				20.33
⑦	機械	市道	CO	50	0.90	6.18	4.96		1.85				12.99
⑧	機械	市道	AS	50	0.60	50.60							50.60

φ150・φ75・φ50mm　　土 工 総 括 表

合計の上段は数値基準により丸めたもの

名　称	細別・規格	単位	数量 ①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
舗装切断工	As　t＝20cm以下	m	3745.1	18.1	14.5	17.2	8.0	40.7		101.2	3,945 3,945
舗装切断工	Co　t＝15cm以下	m							26.0		26 26
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝15cm以下 BH0.28	㎡							7.7		8 8
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.28	㎡	1123.5	8.1	6.5	5.1	2.3	12.1		30.3	1,188 1,188
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.08	㎡									
掘削工	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	1269.5	12.0	19.3	5.3	2.5	12.3	4.7	22.2	1,348 1,348
掘削工	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(山砂)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	604.8	4.5	3.6	2.4	1.1	5.5	3.5	13.9	639 639
機械埋戻工(山砂)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	337.0	4.8	13.6	1.5	0.9	3.6	1.1	3.0	366 366
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
上層路盤工	RC－40 t＝25cm	㎡	1123.5	8.1	6.5	5.1		12.1			1,155 1,155
上層路盤工	M－30 t＝17cm	㎡					2.3			30.3	33 33
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝3cm	㎡					2.3			30.3	33 33
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝5cm	㎡	1123.5	8.1	6.5	5.1		12.1			1,155 1,155
コンクリート舗装復旧工	t＝10cm	㎡							7.7		8 8
砕石舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
廃材処分工	Asガラ　BH0.28 10tダンプ	m3	56.2	0.4	0.3	0.3	0.1	0.6	`	0.9	59 59
廃材処分工	Asガラ　BH0.08 4tダンプ	m3									
廃材処分工	Coガラ　BH0.28 10tダンプ	m3							1.2		1 1
残土処分工	BH0.28 4tダンプ	m3	1269.5	12.0	19.3	5.3	2.5	12.3	4.7	22.2	1,348 1,348
残土処分工	BH0.08 4tダンプ	m3									

φ150mm

土 工 総 括 表

合計の上段は数値基準により丸めたもの

名　称	細別・規格	単位	数量 ①	②	③						合計
舗装切断工	As　t＝20cm以下	m	3745.1	18.1	14.5						3,778 3,778
舗装切断工	Co　t＝15cm以下	m									
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝15cm以下 BH0.28	㎡									
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.28	㎡	1123.5	8.1	6.5						1,138 1,138
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.08	㎡									
掘削工	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	1269.5	12.0	19.3						1,301 1,301
掘削工	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(山砂)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	604.8	4.5	3.6						613 613
機械埋戻工(山砂)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	337.0	4.8	13.6						355 355
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
上層路盤工	RC－40 t＝25cm	㎡	1123.5	8.1	6.5						1,138 1,138
上層路盤工	M－30 t＝17cm	㎡									
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝3cm	㎡									
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝5cm	㎡	1123.5	8.1	6.5						1,138 1,138
コンクリート舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
砕石舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
廃材処分工	Asガラ　BH0.28 10tダンプ	m3	56.2	0.4	0.3						57 57
廃材処分工	Asガラ　BH0.08 4tダンプ	m3									
廃材処分工	Coガラ　BH0.28 10tダンプ	m3									
残土処分工	BH0.28 4tダンプ	m3	1269.5	12.0	19.3						1,301 1,301
残土処分工	BH0.08 4tダンプ	m3									

φ75mm

土 工 総 括 表

合計の上段は数値基準により丸めたもの

名　称	細別・規格	単位	数量 ④	数量 ⑤							合計
舗装切断工	As　t＝20cm以下	m	17.2	8.0							25 25
舗装切断工	Co　t＝15cm以下	m									
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝15cm以下 BH0.28	㎡									
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.28	㎡	5.1	2.3							7 7
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.08	㎡									
掘削工	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	5.3	2.5							8 8
掘削工	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(山砂)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	2.4	1.1							4 4
機械埋戻工(山砂)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	1.5	0.9							2 2
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
上層路盤工	RC－40 t＝25cm	㎡	5.1								5 5
上層路盤工	M－30 t＝17cm	㎡		2.3							2 2
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝3cm	㎡		2.3							2 2
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝5cm	㎡	5.1								5 5
コンクリート舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
砕石舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
廃材処分工	Asガラ　BH0.28 10tダンプ	m3	0.3	0.1							0
廃材処分工	Asガラ　BH0.08 4tダンプ	m3									
廃材処分工	Coガラ　BH0.28 10tダンプ	m3									
残土処分工	BH0.28 104	m3	5.3	2.5							8 8
残土処分工	BH0.08 4tダンプ	m3									

φ50mm

土 工 総 括 表

合計の上段は数値基準により丸めたもの

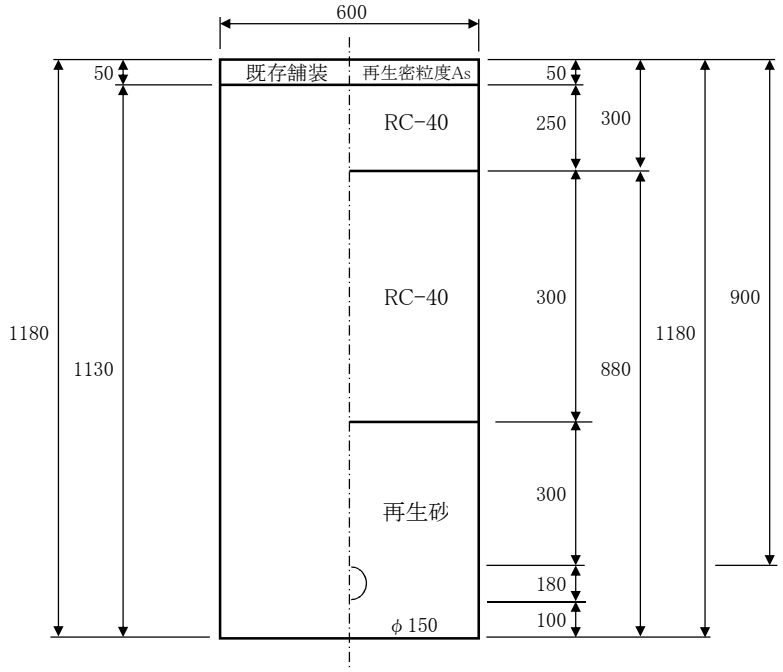
名　称	細別・規格	単位	数量 ⑥	⑦	⑧						合計
舗装切断工	As　t＝20cm以下	m	40.7		101.2						142 142
舗装切断工	Co　t＝15cm以下	m		26.0							26 26
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝15cm以下 BH0.28	㎡		7.7							8 8
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.28	㎡	12.1		30.3						42 42
舗装版破砕工及び掘削・積込	t＝10cm以下 BH0.08	㎡									
掘削工	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	12.3	4.7	22.2						39 39
掘削工	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(山砂)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	5.5	3.5	13.9						23 23
機械埋戻工(山砂)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3	3.6	1.1	3.0						8 8
機械埋戻工(砕石)	RC－40　BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.28 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
機械埋戻工(発生土)	BH0.08 ｸﾛｰﾗ排ｶﾞｽ対策型	m3									
下層路盤工	RC－40 t＝25cm	㎡	12.1								12 12
上層路盤工	M－30 t＝17cm	㎡			30.3						30 30
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝3cm	㎡			30.3						30 30
アスファルト舗装復旧工	再生密粒 t＝5cm	㎡	12.1								12 12
コンクリート舗装復旧工	t＝10cm	㎡		7.7							8 8
砕石舗装復旧工	t＝10cm	㎡									
廃材処分工	Asガラ　BH0.28 10tダンプ	m3	0.6		0.9						2 2
廃材処分工	Asガラ　BH0.08 4tダンプ	m3									
廃材処分工	Coガラ　BH0.28 10tダンプ	m3		1.2							1 1
残土処分工	BH0.28 4tダンプ	m3	12.3	4.7	22.2						39 39
残土処分工	BH0.08 4tダンプ	m3									

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　1872.55　m
県道　As舗装　PE　φ150
土被り＝0.9　m

①

掘削　　埋戻

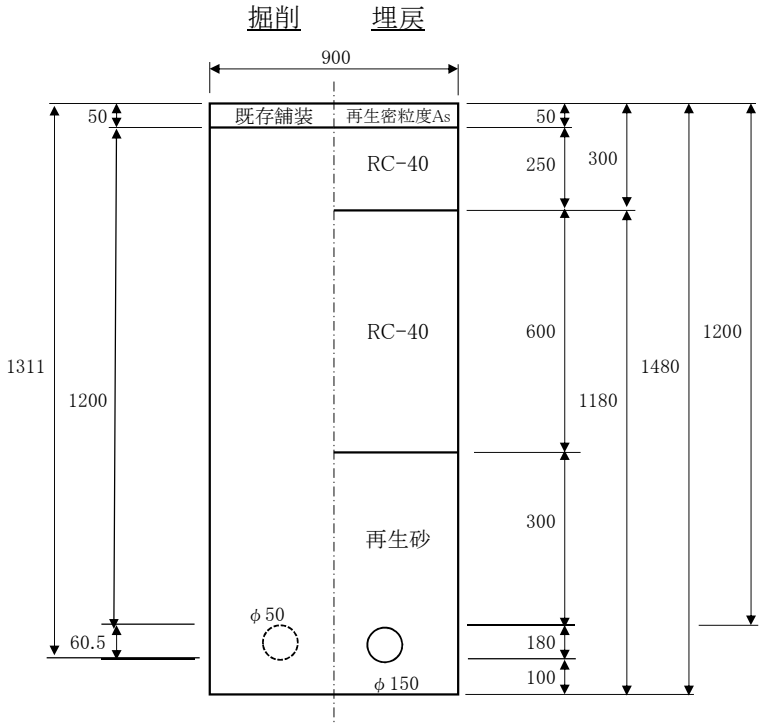


名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 5cm	1.000 × 2	m	2.000	3745.1
舗装版破砕工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	1123.5
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	56.2
機械掘削工		0.600 × 1.130 × 1.000	m3	0.678	1269.5
山砂埋戻工		(0.600 × 0.580 − π ／ 4 × 0.180 ^{2} × 1.000	m3	0.323	604.8
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.300 × 1.000	m3	0.180	337.0
路 盤 工	t= 25cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	1123.5
		0.600 × 1.000 × 0.250	m3	0.150	280.8
表 層 工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	1123.5
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	56.1
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.030	56.2
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.678	1269.5

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　9.04　m
県道　As舗装　PE　φ150
土被り＝1.2　m

②

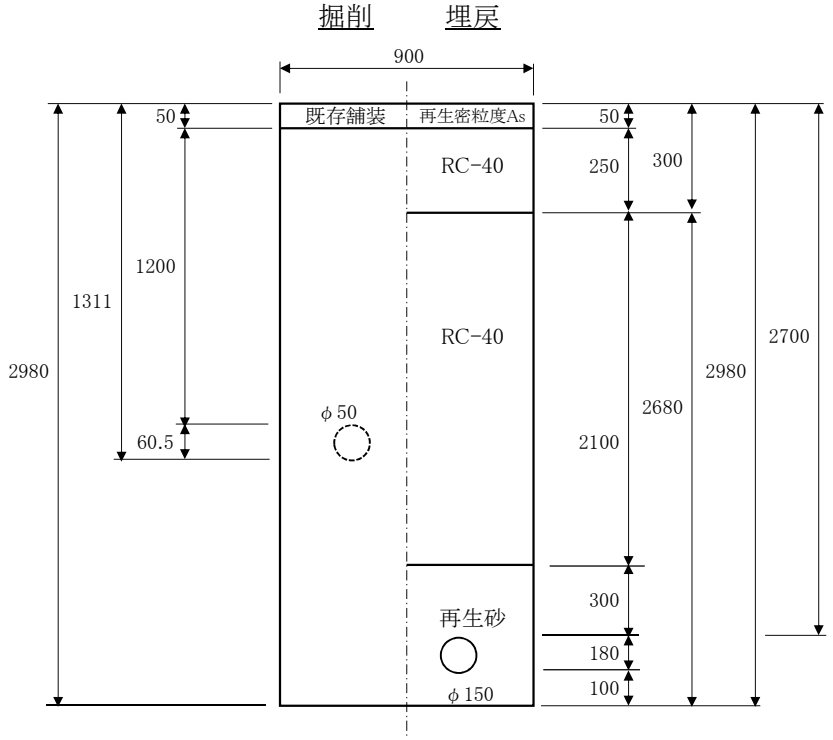


名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 5cm	1.000 × 2	m	2.000	18.1
舗装版破砕工	t= 5cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	8.1
		0.900 × 1.000 × 0.050	m3	0.045	0.4
機械掘削工		(0.900 × 1.480 − π ／ 4 × 0.0605 ^{2}) × 1.000	m3	1.329	12.0
山砂埋戻工		(0.900 × 0.580 − π ／ 4 × 0.180 ^{2} × 1.000	m3	0.500	4.5
砕石埋戻工(RC-40)		0.900 × 0.600 × 1.000	m3	0.540	4.8
路 盤 工	t= 25cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	8.1
		0.900 × 1.000 × 0.250	m3	0.225	2.0
表 層 工	t= 5cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	8.1
		0.900 × 1.000 × 0.050	m3	0.045	0.4
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.045	0.4
残土処分工		機械掘削工数量	m3	1.329	12.0

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　7.24　m
県道　As舗装　PE　φ150
土被り＝2.7　m

③



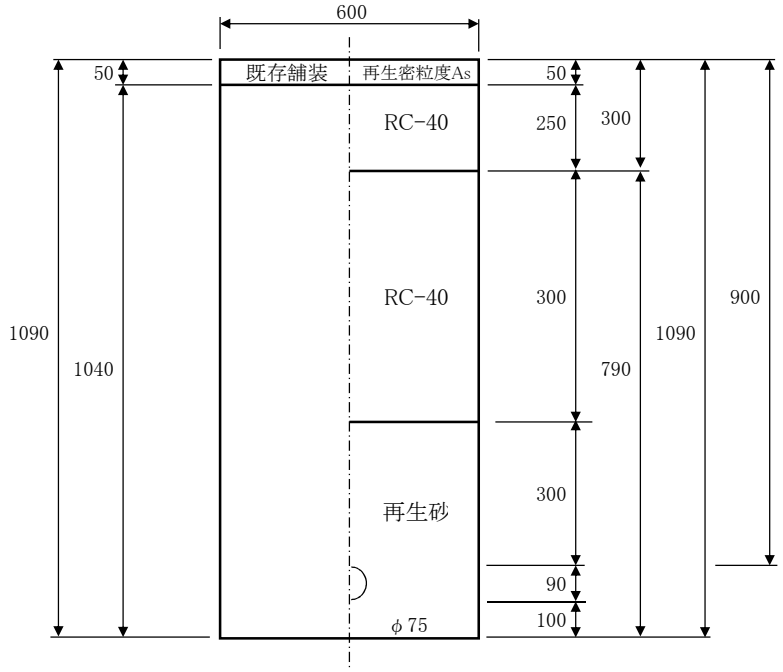
名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 5cm	1.000 × 2	m	2.000	14.5
舗装版破砕工	t= 5cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	6.5
		0.900 × 1.000 × 0.050	m3	0.045	0.3
機械掘削工		(0.900 × 2.980 − π ／ 4 × 0.0605^2) × 1.000	m3	2.679	19.3
山砂埋戻工		(0.900 × 0.580 − π ／ 4 × 0.180^2 × 1.000	m3	0.500	3.6
砕石埋戻工(RC-40)		0.900 × 2.100 × 1.000	m3	1.890	13.6
路 盤 工	t= 25cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	6.5
		0.900 × 1.000 × 0.250	m3	0.225	1.6
表 層 工	t= 5cm	0.900 × 1.000	m2	0.900	6.5
		0.900 × 1.000 × 0.050	m3	0.045	0.3
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.045	0.3
残土処分工		機械掘削工数量	m3	2.679	19.3

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　8.60　m
県道　As舗装　PE　φ75
土被り＝0.9　m

④

掘削　　埋戻



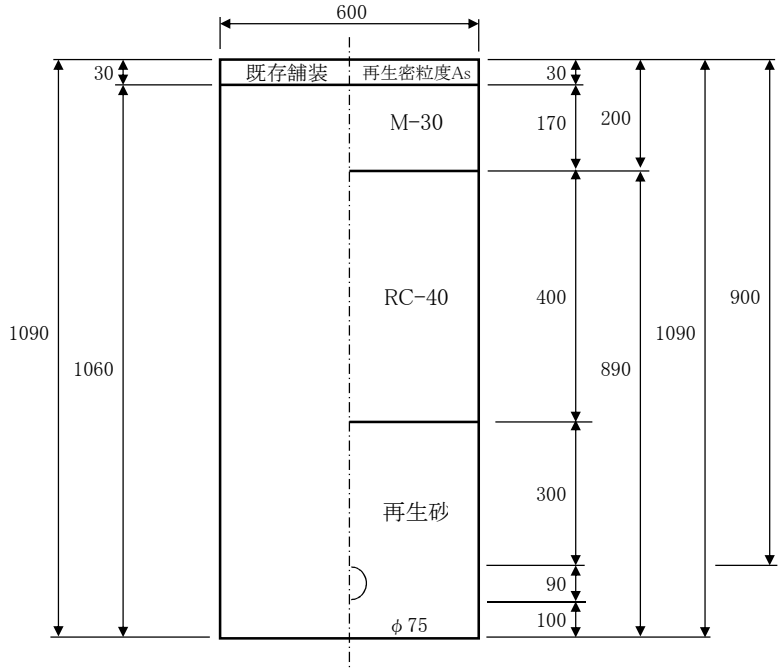
名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 5cm	1.000 × 2	m	2.000	17.2
舗装版破砕工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	5.1
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	0.3
機械掘削工		0.600 × 1.040 × 1.000	m3	0.624	5.3
山砂埋戻工		(0.600 × 0.490 − π ／ 4 × 0.090^2 × 1.000	m3	0.288	2.4
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.300 × 1.000	m3	0.180	1.5
路 盤 工	t= 25cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	5.1
		0.600 × 1.000 × 0.250	m3	0.150	1.2
表 層 工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	5.1
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	0.2
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.030	0.3
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.624	5.3

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　3.99　m
市道　As舗装　PE　φ75
土被り＝0.9　m

⑤

掘削　　埋戻



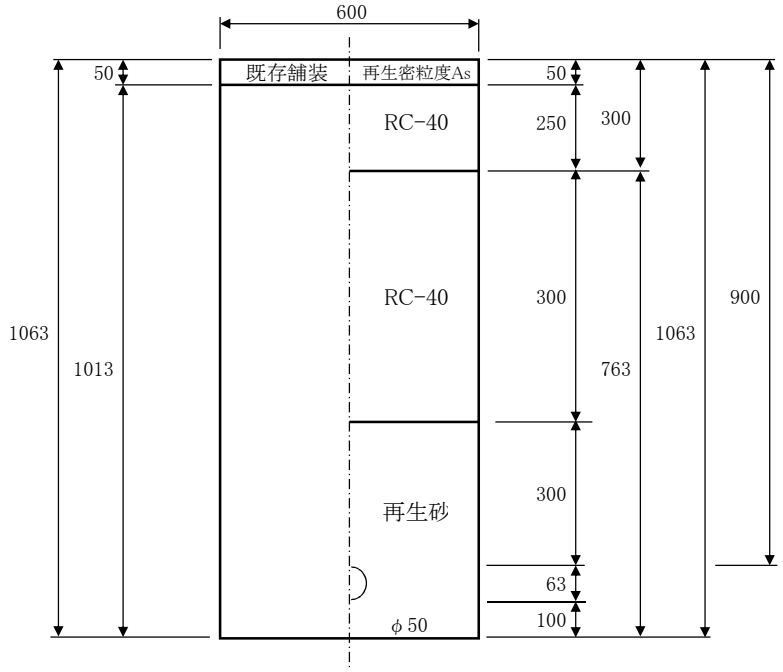
名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 3cm	1.000 × 2	m	2.000	8.0
舗装版破砕工	t= 3cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	2.3
		0.600 × 1.000 × 0.030	m3	0.018	0.1
機械掘削工		0.600 × 1.060 × 1.000	m3	0.636	2.5
山砂埋戻工		(0.600 × 0.490 − π ／ 4 × 0.090^2 × 1.000	m3	0.288	1.1
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.400 × 1.000	m3	0.240	0.9
路 盤 工(M-30)	t= 17cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	2.3
		0.600 × 1.000 × 0.170	m3	0.102	0.4
表 層 工	t= 3cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	2.3
		0.600 × 1.000 × 0.030	m3	0.018	0.0
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.018	0.1
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.636	2.5

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　20.33　m
県道　As舗装　PE　φ50
土被り＝0.9　m

⑥

掘削　　埋戻



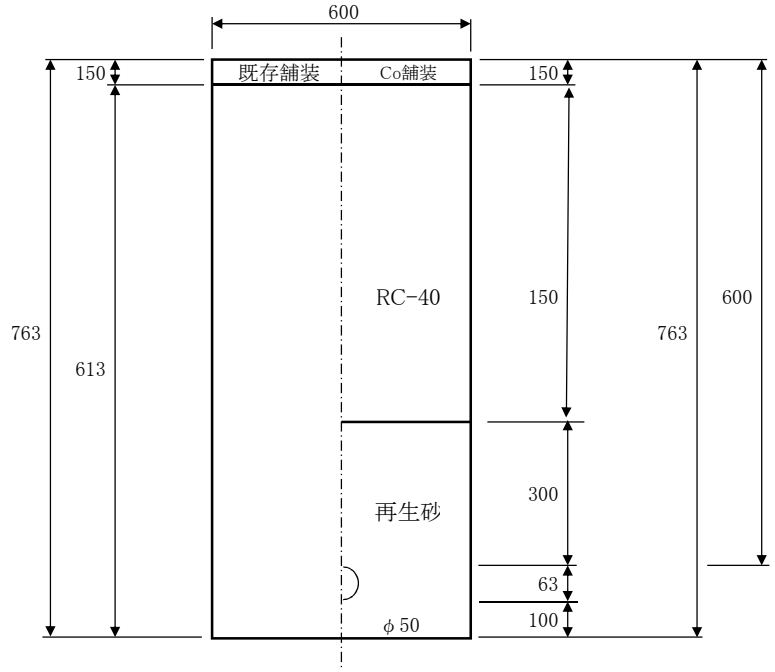
名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 5cm	1.000 × 2	m	2.000	40.7
舗装版破砕工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	12.1
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	0.6
機械掘削工		0.600 × 1.013 × 1.000	m3	0.608	12.3
山砂埋戻工		(0.600 × 0.463 − π ／ 4 × 0.063^2 × 1.000	m3	0.275	5.5
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.300 × 1.000	m3	0.180	3.6
路 盤 工	t= 25cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	12.1
		0.600 × 1.000 × 0.250	m3	0.150	3.0
表 層 工	t= 5cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	12.1
		0.600 × 1.000 × 0.050	m3	0.030	0.6
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.030	0.6
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.608	12.3

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　12.99　m
市道　Co舗装　PE　φ50
土被り＝0.6　m

⑦

掘削　　埋戻



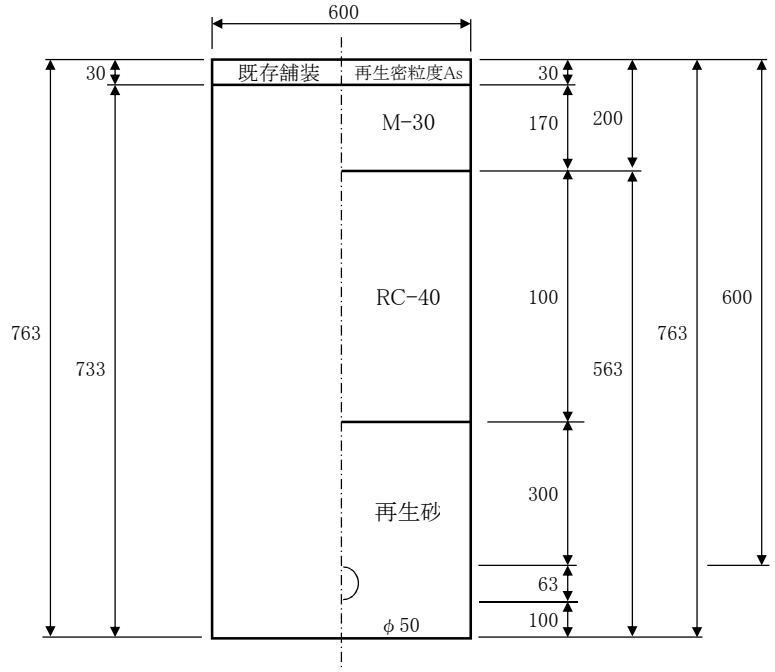
名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 15cm	1.000 × 2	m	2.000	26.0
舗装版破砕工	t= 15cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	7.7
		0.600 × 1.000 × 0.150	m3	0.090	1.2
機械掘削工		0.600 × 0.613 × 1.000	m3	0.368	4.7
山砂埋戻工		(0.600 × 0.463 − π ／ 4 × 0.063 ^{2} × 1.000	m3	0.275	3.5
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.150 × 1.000	m3	0.090	1.1
表 層 工	t= 15cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	7.7
		0.600 × 1.000 × 0.150	m3	0.090	1.1
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.090	1.2
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.368	4.7

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　50.60　m
市道　As舗装　PE　φ50
土被り＝0.6　m

⑧

掘削　　埋戻



名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装版切断工	t= 3cm	1.000 × 2	m	2.000	101.2
舗装版破砕工	t= 3cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	30.3
		0.600 × 1.000 × 0.030	m3	0.018	0.9
機械掘削工		0.600 × 0.733 × 1.000	m3	0.440	22.2
山砂埋戻工		(0.600 × 0.463 － π ／ 4 × 0.063 ^{2} × 1.000	m3	0.275	13.9
砕石埋戻工(RC-40)		0.600 × 0.100 × 1.000	m3	0.060	3.0
路 盤 工(M-30)	t= 17cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	30.3
		0.600 × 1.000 × 0.170	m3	0.102	5.1
表 層 工	t= 3cm	0.600 × 1.000	m2	0.600	30.3
		0.600 × 1.000 × 0.030	m3	0.018	0.9
廃材処分工		舗装版破砕工数量	m3	0.018	0.9
残土処分工		機械掘削工数量	m3	0.440	22.2

２．第３減圧弁設置工

2-1.材料・労務

管材数量表（桑西第3減圧弁室築造工）

管　種　　用　途　　口　径　　道路種別

名　称	細別・規格	単位	数　量	合　計	単位延長	合計延長	備　考
片フランジ短管 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100×700	個	2	2			
三フランジT字管 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100×400+φ100×170	個	2	2			
フランジ曲管 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100×280×159	個	2	2			
両フランジ短管 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100×1420	個	1	1			
両フランジ短管 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100×480	個	1	1			
伸縮管（両フランジ） 7.5K	SS400 ナイロンコート φ100 タイロット付	個	2	2			
減圧弁	FCD製 φ100	個	－	－			
ストレーナー 7.5K	FCD製 φ100	個	1	1			
ソフトシール仕切弁 7.5K	FCD製 φ100 ハンドル付	基	3	3			
フランジ接合品 7.5K	SUS304 φ100	組	15	15			
レジンマンホール	内法寸法 3000×1400×1700	個	1	1			
鉄蓋	FCD製 φ600	組	1	1			
レジン調整リング	φ600×140(H)	枚	1	1			
タラップ SUS製		組	6	6			
架台	レジンコンクリート製	式	1	1			
ドレンプラグ	φ50	組	1	1			

労務数量計算表(桑西第3減圧弁室築造工)

管 種　　用 途　　口 径　　道路種別

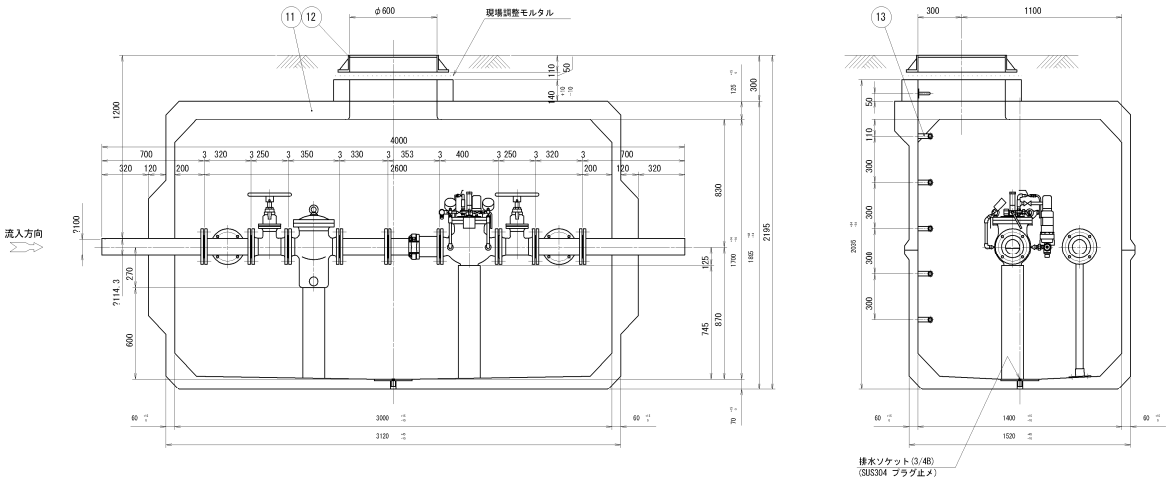
名　称	細別・規格	単位	数量			合 計	備 考
			1	2	3		
レジコンボックス据付工		基	1			1	

2-2.土工

土 工 数 量 計 算 書

施工延長　L=　　m

参考図



名　称	規 格	計　算　式	単位	数量 m当り	数 量 全体
舗装切断		(4.120 × 2.520) × 2 ＝ 20.765	m		20.7
舗装版掘削		4.120 × 2.520 ＝ 10.382	m2		10
殻運搬・処理		10.382 × 0.05 ＝ 0.519	m³		0.5
機械掘削工		4.120 × 2.520 × 2.395 ＝ 24.866	m³		24
クッション材埋戻工	再生砂	4.120 × 2.520 × 1.500 ＝ 15.574 ①			
		3.120 × 1.520 × 1.30 ＝ 6.165 ②(控除)			
		0.857 + 0.286 ＝ 1.143 ③(控除)			
		V= ①-②-③			
		= 15.574 － 6.165 － 1.143 ＝ 8.266	m³		8
再生砕石埋戻工		4.120 × 2.520 × 0.395 ＝ 4.101 ①			
		3.120 × 1.520 × 0.40 ＝ 1.873 ②(控除)			
		V= ①-②-③= 4.101 － 1.873 ＝ 2.228	m³		2
路盤工	RC-40	4.120 × 2.520 ＝ 10.382	m2		10
	t=25cm				
舗装工(As仮復旧)	t=5cm	4.120 × 2.520 ＝ 10.382	m2		10
残土処分工			m³		24
砕石基礎工	t=150	3.320 × 1.720 ＝ 5.710	m²		5
	RC40～0	3.320 × 1.720 × 0.15 ＝ 0.857	m³		0.8
均しコンクリート型枠		(3.320 × 1.720) × 2 × 0.050 ＝ 0.571	m2		0.5
コンクリート工	18-8-25BB	3.320 × 1.720 × 0.05 ＝ 0.286	m³		0.2
軽量鋼矢板建込工	h=2.50				
	～3.00	4.120 × 2.520 ＝ 10.382	m		10.3

３．遊仙橋添架管設置工

3-1.材料・労務

配　水　管　材　料　　φ150

名　　称	形状寸法	単位	管長	数　　量									延長
											切管	計	
橋梁添架部(遊仙橋)													
保温ポリエチレン管 直管	φ150	m		56.6								56.6	
保温ポリエチレン管 中間継手	φ150（カバー含む）	組		4								4	
保温ポリエチレン管 曲管継手90度	φ150（カバー含む）	組		4								4	
保温ポリエチレン管 曲管継手45度	φ150（カバー含む）	組		2								2	
保温ポリエチレン管 中間継手B	φ150（カバー含む）	組		2								2	
保温ポリエチレン管 分岐継手	φ150×φ75（カバー含む）	組		1								1	
空気弁	H型（カバー含む）	組		1								1	
支持金具	SUS製　L型　Uボルト共	組		25								25	
歩行防止柵	SUS製	組		2								2	

材料延長	
計	

配　水　管　労　務　　φ150

名　　称	形状寸法	単位	数量	摘要
橋梁添架部(遊仙橋)				
保温ポリエチレン管据付工	φ150	m	56.6	
中間継手B取付工	熱融着 φ150（カバー含む）	箇所	2.0	
90度曲管継手取付工	熱融着 φ150（カバー含む）	箇所	4.0	
45度曲管継手取付工	熱融着 φ150（カバー含む）	箇所	2.0	
中間継手取付工	熱融着 φ150（カバー含む）	箇所	4.0	
支持金具取付工	SUS製	箇所	25.0	
分岐継手取付工	空気弁据付含む　熱融着 φ150×φ75（カバー含む）	箇所	1.0	
歩行防止柵取付工	SUS製	箇所	2.0	
気密テストエ		回	1.0	
機器損料	熱融着機器	日	11.0	
橋梁点検車	管布設工×5日 支持金具取付工3日	日	8.0	積上安全費で計上
コンクリート削孔工	φ300	孔	4.0	
モルタル充填工		㎥	1.0	

４．交通誘導員

4-1. 交通誘導員

交通誘導員集計表

工種	種　別	細　別	単位	数　量	算　　式	備　考
交通誘導員			人	298		
	管路設置	φ150	人	258.46	交通誘導員　数量計算書-1	県道
	管路設置	φ150	人	1.43	交通誘導員　数量計算書-2	県道
	管路設置	φ150	人	1.77	交通誘導員　数量計算書-3	県道
	管路設置	φ75	人	0.98	交通誘導員　数量計算書-4	県道
	管路設置	φ75	人	0.47	交通誘導員　数量計算書-5	市道
	管路設置	φ50	人	1.95	交通誘導員　数量計算書-6	県道
	管路設置	φ50	人	1.38	交通誘導員　数量計算書-7	市道
	管路設置	φ50	人	4.96	交通誘導員　数量計算書-8	市道
	橋梁添架	遊仙橋	人	16	管布設工×5日×2人 支持金具取付工3日×2人	
	減圧弁設置	φ100	人	10	1箇所×5日×2人	県道
	合計			297.39		

交通誘導員　数量計算書-1

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　0.90　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		150 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.18 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.10 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		1.18 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.58 m	床掘工		7.08 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.30 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	3.23 m3
上層路盤厚	(RC-40)	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	1.80 m3
上層路盤厚	(瀝青安定処理)	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	(粒調砕石)	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	(瀝青安定処理)	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	(As舗装)	m	上層路盤工	(粒調砕石)	0.00 m2
本復旧厚	(Co舗装)	m	上層路盤工	(瀝青安定処理)	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	(As舗装)	0.00 m2
本復旧	(層数)	層	舗装工	(Co舗装)	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		1872.55 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		7.08m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.16 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.10 ＋ 0.00)人/m)＝	0.25 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	3.23m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.10 日
埋戻し工	（砕石）	1.80m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.04 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	（As舗装）	0	0.00 日
舗装工	（Co舗装）	0	日
合　計			0.69 日

日進量	10m ÷ 0.69日＝		14.49 m/日
施工日数	1,872.6m÷14.49m	129.23	130 日
交通誘導員員数	**130日×2人＝**	**258.46**	**260 人**

交通誘導員　数量計算書-2

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　1.20　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		150 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.18 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.10 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		1.48 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.58 m	床掘工		8.88 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.60 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	3.23 m3
上層路盤厚	(RC-40)	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	3.60 m2
上層路盤厚	(瀝青安定処理)	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	(粒調砕石)	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	(瀝青安定処理)	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	(As舗装)	m	上層路盤工	(粒調砕石)	0.00 m2
本復旧厚	(Co舗装)	m	上層路盤工	(瀝青安定処理)	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	(As舗装)	0.00 m2
本復旧	(層数)	層	舗装工	(Co舗装)	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		9.04 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		8.88m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.21 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.10 ＋ 0.00)人/m)＝	0.25 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	3.23m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.10 日
埋戻し工	（砕石）	3.60m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.09 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	(As舗装)	0	0.00 日
舗装工	(Co舗装)	0	日
合　計			0.79 日

日進量	10m ÷ 0.79日＝		12.66 m/日
施工日数	9.0m÷12.66m/日	0.71	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**1.43**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-3

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　2.70　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		150 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.18 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.10 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		2.98 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.58 m	床掘工		17.88 m3
埋戻し厚	（砕石）	2.10 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	3.23 m3
上層路盤厚	(RC-40)	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	12.60 m2
上層路盤厚	(瀝青安定処理)	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	(粒調砕石)	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	(瀝青安定処理)	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	(As舗装)	m	上層路盤工	(粒調砕石)	0.00 m2
本復旧厚	(Co舗装)	m	上層路盤工	(瀝青安定処理)	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	(As舗装)	0.00 m2
本復旧	(層数)	層	舗装工	(Co舗装)	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		7.24 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		17.88m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.42 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.10 ＋ 0.00)人/m)＝	0.25 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	3.23m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.10 日
埋戻し工	（砕石）	12.60m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.31 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	（As舗装）	0	0.00 日
舗装工	（Co舗装）	0	日
合　計			1.22 日

日進量	10m ÷ 1.22日＝		8.20 m/日
施工日数	7.2m÷8.20m/日=	0.88	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**1.77**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-4

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　0.90　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		75 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.09 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.06 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		1.09 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.49 m	床掘工		6.54 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.30 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	2.88 m3
上層路盤厚	(RC-40)	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	1.80 m2
上層路盤厚	(瀝青安定処理)	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	(粒調砕石)	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	(瀝青安定処理)	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	(As舗装)	m	上層路盤工	(粒調砕石)	0.00 m2
本復旧厚	(Co舗装)	m	上層路盤工	(瀝青安定処理)	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	(As舗装)	0.00 m2
本復旧	(層数)	層	舗装工	(Co舗装)	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		8.60 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		6.54m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.15 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.06 ＋ 0.00)人/m)＝	0.15 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	2.88m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.09 日
埋戻し工	（砕石）	1.80m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.04 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	(As舗装)	0	0.00 日
舗装工	(Co舗装)	0	日
合　計			0.57 日

日進量	10m ÷ 0.57日＝		17.54 m/日
施工日数	8.6m÷17.54m/日	0.49	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**0.98**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-5

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　0.90　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		75 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.09 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.06 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		1.09 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.49 m	床掘工		6.54 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.40 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	2.88 m3
上層路盤厚	(RC-40)	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	2.40 m2
上層路盤厚	(瀝青安定処理)	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	(粒調砕石)	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	(瀝青安定処理)	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	(As舗装)	m	上層路盤工	(粒調砕石)	0.00 m2
本復旧厚	(Co舗装)	m	上層路盤工	(瀝青安定処理)	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	(As舗装)	0.00 m2
本復旧	(層数)	層	舗装工	(Co舗装)	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		3.99 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		6.54m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.15 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.06 ＋ 0.00)人/m)＝	0.15 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	2.88m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.09 日
埋戻し工	（砕石）	2.40m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.06 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	(As舗装)	0	0.00 日
舗装工	(Co舗装)	0	日
合　計			0.59 日

日進量	10m ÷ 0.59日＝		16.95 m/日
施工日数	4.0m÷16.95m/日	0.24	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**0.47**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-6

本管（市道）

設計条件　　平均土被り　0.60　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		50 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.063 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.06 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)	人力打設(無筋・鉄筋)	4 m3/日
掘削深		0.76 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.46 m	床掘工		4.58 m3
埋戻し厚	（砕石）	m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.03 m	埋戻し工	（砂）	2.75 m3
上層路盤厚	（粒調砕石）	0.17 m	埋戻し工	（砕石）	0.00 m2
上層路盤厚	（瀝青安定処理）	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	（粒調砕石）	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	（瀝青安定処理）	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	（As舗装）	m	上層路盤工	（粒調砕石）	0.00 m2
本復旧厚	（Co舗装）	m	上層路盤工	（瀝青安定処理）	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	（As舗装）	0.00 m2
本復旧	（層数）	1 層	舗装工	（Co舗装）	0.00 m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		20.33 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		4.58m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.11 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.06 ＋ 0.00)人/m)＝	0.15 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	2.75m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.08 日
埋戻し工	（砕石）		0 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）		0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 222.00m2/日 × 1層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	（As舗装）	0	0.00 日
舗装工	（Co舗装）	0.00m2 ÷ 4.00m2/日＝	0.00 日
合　計			0.48 日

日進量	10m ÷ 0.48日＝		20.83 m/日
施工日数	20.3m÷20.83m/日	0.98	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**1.95**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-7

本管（県道）

設計条件　　平均土被り　0.90　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		50 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.063 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.06 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		1.06 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.46 m	床掘工		6.38 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.10 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.05 m	埋戻し工	（砂）	2.73 m3
上層路盤厚	（粒調砕石）	0.25 m	埋戻し工	（砕石）	0.60 m2
上層路盤厚	（瀝青安定処理）	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	（粒調砕石）	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	（瀝青安定処理）	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	（As舗装）	m	上層路盤工	（粒調砕石）	0.00 m2
本復旧厚	（Co舗装）	m	上層路盤工	（瀝青安定処理）	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	（As舗装）	0.00 m2
本復旧	（層数）	層	舗装工	（Co舗装）	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		12.99 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		6.38m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.15 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.06 ＋ 0.00)人/m)＝	0.15 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	2.73m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.08 日
埋戻し工	（砕石）	0.60m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.01 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 2層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	（As舗装）	0	0.00 日
舗装工	（Co舗装）	0	日
合　計			0.53 日

日進量	10m ÷ 0.53日＝		18.87 m/日
施工日数	13.0m÷18.87m/日	0.69	1 日
交通誘導員員数	**1日×2人＝**	**1.38**	**2 人**

交通誘導員　数量計算書-8

本管（市道）

設計条件　　平均土被り　0.60　m

1.管種・口径			3.日当り施工量		
管種		HPPE	舗装切断	As-15cm以下	240 m /日
管種	（２条配管）	―	舗装掘削	10cm以下	810 m2/日
口径		50 mm	掘削(床掘)	水道-山積0.28m3[平積0.20m3]	43 m3/日
口径	（２条配管）	― mm	埋戻し(砂)	水道-山積0.28m3(タンパ転圧)	33 m3/日
管外径		0.063 m	埋戻し(砕石)	土木-小規模	41 m2/日
管外径	（２条配管）	0 m	仮舗装工	水道-人力-t≦50	250 m2/日
管布設歩掛		0.06 人/m	上層路盤工(粒調)	水道-1.8m未満	222 m2/日
管布設歩掛	（２条配管）	0.00 人/m	上層路盤工(瀝安)		0 m2/日
2.土工・舗装構成			本復旧工(As)	土木-機械-車道-1.4m以上	2300 m2/日
掘削幅		0.60 m	本復旧工(Co)		0 m3/日
掘削深		0.76 m	4.土工・舗装工数量(10m当り)		
砂基礎厚		0.10 m	舗装版掘削工		6.00 m2
埋戻し厚	（砂）	0.46 m	床掘工		4.58 m3
埋戻し厚	（砕石）	0.10 m	砂基礎工		0.60 m3
仮舗装厚		0.03 m	埋戻し工	（砂）	2.73 m3
上層路盤厚	（粒調砕石）	0.17 m	埋戻し工	（砕石）	0.60 m2
上層路盤厚	（瀝青安定処理）	m	仮舗装工		6.00 m2
上層路盤幅	（粒調砕石）	m	舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00 m2
上層路盤幅	（瀝青安定処理）	m	路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	m3
本復旧厚	（As舗装）	m	上層路盤工	（粒調砕石）	0.00 m2
本復旧厚	（Co舗装）	m	上層路盤工	（瀝青安定処理）	0.00 m2
本復旧幅		m	舗装工	（As舗装）	0.00 m2
本復旧	（層数）	層	舗装工	（Co舗装）	m3
舗装版切断数	（１回目、仮復旧時）	2 本	5.交通誘導員人数構成		2 人
舗装版切断数	（２回目、本復旧時）	本	6.管路延長		50.60 m

●10m当り工事日数の算出

舗装版切断工	（１回目、仮復旧時）	10.00m × 2本 ÷ 240.00m＝	0.08 日
舗装版掘削工		6.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.01 日
床掘工		4.58m3 ÷ 43.00m3/日＝	0.11 日
管布設工		10.00m ÷ (4人/日 ÷ (0.06 ＋ 0.00)人/m)＝	0.15 日
砂基礎工		0.60m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.02 日
埋戻し工	（砂）	2.73m3 ÷ 33.00m3/日＝	0.08 日
埋戻し工	（砕石）	0.60m3 ÷ 41.00m3/日＝	0.01 日
仮舗層工		6.00m2 ÷ 250.00m2/日＝	0.02 日
舗装版切断工	（２回目、本復旧時）	0	0.00 日
舗装版掘削工	（本復旧時）	0.00m2 ÷ 810.00m2/日＝	0.00 日
路盤掘削工	（本復旧時・粒調砕石）	0	0 日
上層路盤工	（粒調砕石）	0.00m2 ÷ 41.00m2/日 × 1層＝	0.01 日
上層路盤工	（瀝青安定処理）	0	0.00 日
本復旧工	（As舗装）	0	0.00 日
舗装工	（Co舗装）	0	日
合　計			0.49 日

日進量	10m ÷ 0.49日＝		20.41 m/日
施工日数	50.6m÷20.41m/日	2.48	3 日
交通誘導員員数	**3日×2人＝**	**4.96**	**6 人**